

令和3年度 北九州地域産業人材育成フォーラム地域連携型インターンシップ

研修型（短期）インターンシップ  
実施後アンケート 集計結果

【受入企業版】

北九州地域産業人材育成フォーラム  
2022年1月

●アンケート概要

アンケート期間：2021年8月中旬～11月下旬  
 対象：令和3年度 インターンシップ実施企業 32社  
 回収社数：28社 (回収率 88%)

1. 2021年度のインターンシップの受入人数について

	1名	2～5名	6～9名	10～14名	15名以上
会社全体のインターンシップ受入状況	2	12	1	2	0

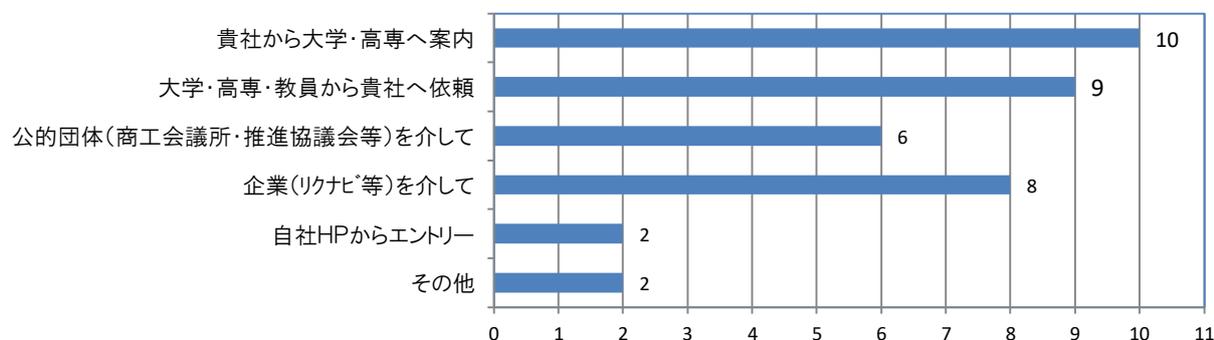
単位：社

	フォーラムのみ	1～3名	4～5名	6～9名	
フォーラム以外でのインターンシップ受入状況	6	9	0	1	

単位：社

2. 当フォーラム以外でのインターンシップの受入方法について (複数回答可)

単位：社



(上記方法を選択した理由)

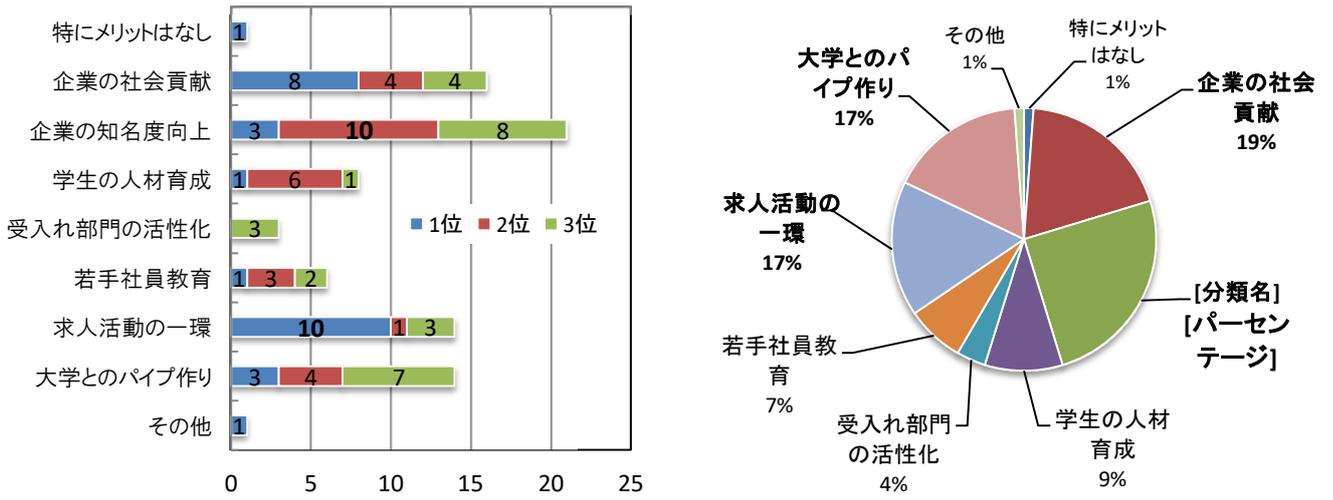
- ・西日本工業大学独自インターンシップ制度に参画している為
- ・就職担当からの依頼
- ・近隣のターゲット校にインターンシップを実施
- ・弊社社員の既卒学校より以前頼まれて、それ以来ずっと案内を出している
- ・幅広く弊社のことを知っていただきたい為
- ・県内外問わず、大学・高専との関係強化を会社方針としてインターンシップや採用活動を行っているため
- ・インターンシップで経験してもらえる業務の範囲が狭く、学校あるいは学部を選別せざるを得ないため
- ・学生へ周知するため
- ・インターンシップを受け入れる学校は、ほぼ決まっているため
- ・年間で20名程度は必ず実施したいと思っているので、広く声をかけています
- ・新卒採用をリクナビを通して行っているため
- ・サイトを活用した23卒採用活動を見据え、企業PR連動のため
- ・北九州にに所在する特別支援学校からの依頼
- ・応募の選択肢を多く設ける為
- ・近年インターンシップの応募が少ない為、その他受入検討しております
- ・昨年度、市役所から受入れ依頼があった

3. 2021年度インターンシップで受入を行った学生の所属学校について (複数回答)

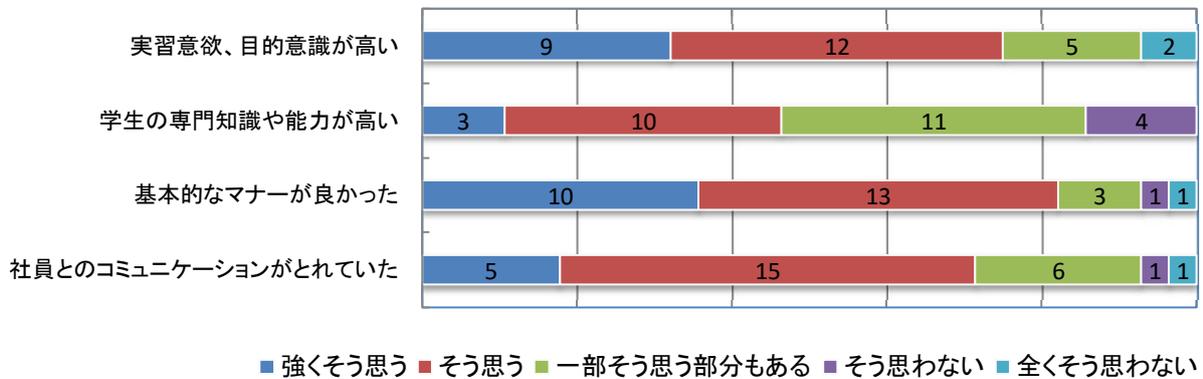
※フォーラム連携学校、高校は除く

大学名	企業数	大学名	企業数
西日本工業大学	1	九州産業大学	1
九州共立大学	1	崇城大学	1
西南女学院大学	1	長崎大学	2
北九州市立特別支援学校	1	宮崎大学	1
九州大学	1	大阪府立大学	1
福岡大学	2	米子工業高等専門学校	1
福岡工業大学	3	高知工科大学	1

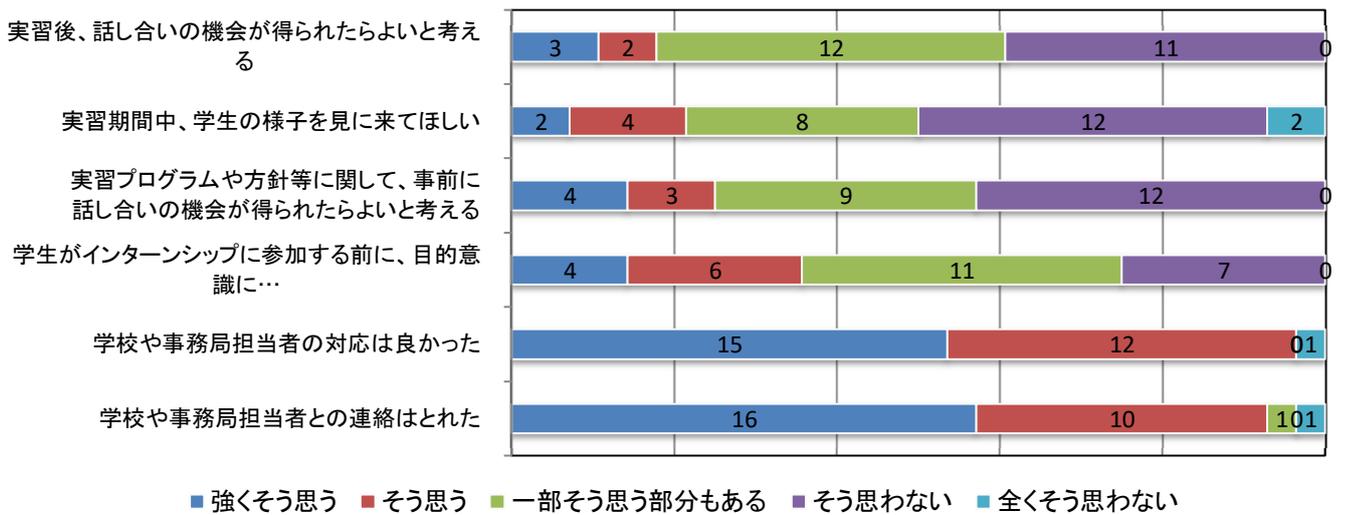
4. インターンシップを受け入れることによるメリットについて(優先順位3位まで回答)



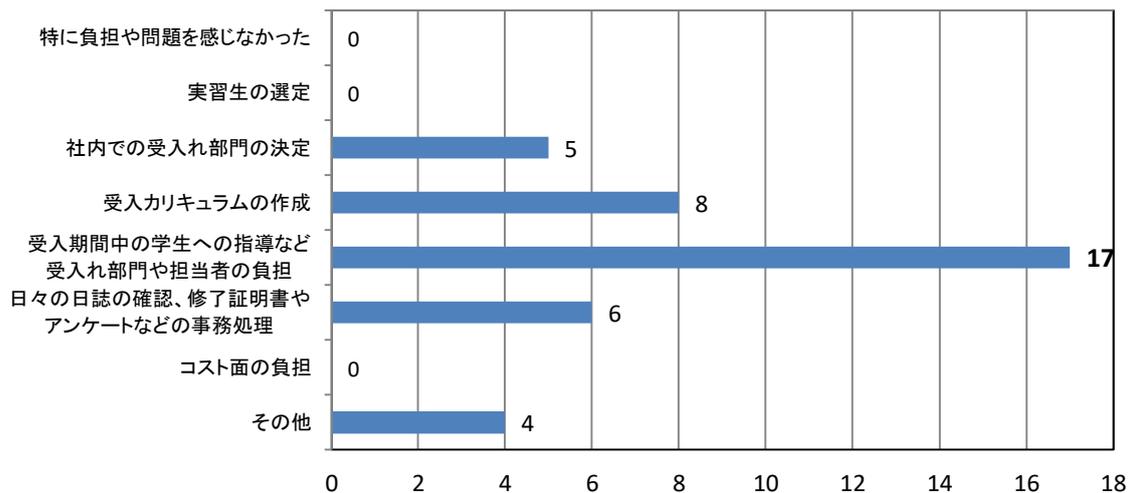
5. 2021年度インターンシップで受入を行った学生について



6. 学校や事務局の対応について



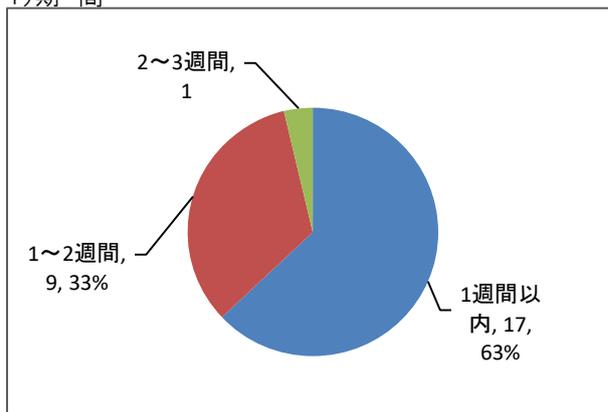
## 7. 受入に関して、どのようなところが負担や問題になっているか



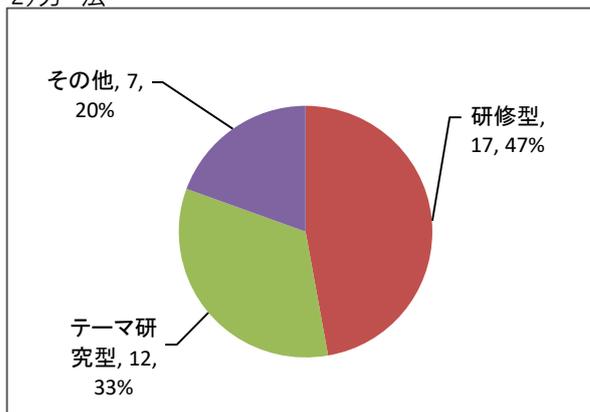
- (その他) ・学生の怪我や、使用する工作機械の故障するリスク  
 ・長期・中期は現状受入れ部門が1部門のみで、拡充にはその必要性等の理解活動にエネルギー必要  
 ・実習器具 (パソコン、机等) の数に制限があるため、受入人数に限られる

## 8. 貴社が考える有効なインターンシップの方法について

1) 期間



2) 方法



9. その他、フォーラムのインターンシップに関するご意見・ご要望・ご感想など(原文のまま)

<p>・ 参加学生様から、 「インターンシップを通じて、学校では単位を取ることに集中し電気を本質的に理解する機会を自分から逃してしまっていたことに気づいた。自分は、電気を専門的に学べる環境に恵まれていることをあらためて感じ、残りの大学生活1年は、電気への本質的な理解に積極的に取り組みたい。」 との言葉を頂き、少しでも弊社提供のインターンシップが役立てたようで幸いです。</p>
<p>・ 弊社夏季インターンシップをご紹介いただき、誠にありがとうございました。 今後ともよろしくお願い致します。</p>
<p>・ コロナ禍の大変な状況ではありましたが、貴重な機会を与えていただき感謝致します。 今年度はリモート中心で、事業所で開催した企業は少なかったようですが、各企業での実施内容について、可能な範囲で教えていただければ幸いです、今後の改善に活かしたいと思います。</p>
<p>・ 今年度のインターンシップにはフォーラム様より1名の学生に参加していただきました。 コロナウイルス影響により、少し窮屈な内容となり、また台風接近に伴う日程変更等トラブルもあって思うに任せないことも多かったと思いますが、参加した学生は研修に対して意欲的に取り組んでおり、報告会での評価は社内でも良いものでした。 次年度以降もこのような学生に参加していただきたく存じます。 また、インターンシップは当社を知っていただく良い機会だと考えており、今後も継続して受入れさせていただければと存じます。今後ともよろしくお願い申し上げます。</p>
<p>・ 産業医科大学の学生様を初めてインターンシップに受入れするという事で戸惑いもありましたが、吉田様がインターンシップに積極的に取り組む姿に感銘を受けました。 また、弊社にとっても、大変有意義なインターンシップとなり、学校や事務局担当者様のご配慮に感謝いたします。有難うございました。</p>
<p>・ 今回も弊社インターンシップへの呼び込みへのご協力誠にありがとうございます。 直近で緊急事態宣言が発出され、一部内容を見直さないといけなかったことありましたが、無事終了いたしました。 今後とも引き続きよろしくお願い申し上げます。</p>
<p>・ 今回受入させていただいた方(北九州高専4年)に、初日に卒業後の希望進路を尋ねたところ、未定との回答でしたが、5日間のインターンシップ期間後に再び同じ質問をしたところ、大学に進学したいという回答でした。 聞けば当社の従業員(30代、高卒)と会話を交わす中でやはり進路の話になり、当社の社員が働く者の実感として大学で学んで見識を広げるべきという話をしたらしく、それに感銘を受けた様子でした。 非常にまじめそうな学生さんで、高専卒業後は当社に入社してくれたら嬉しいと考えていただけに少し残念ではありますが、当社のインターンシップが自分の将来を真剣に考える機会になったことは大変喜ばしいと思いました。 今後も学生さんが自分の将来を考える機会になるようなインターンシップを心掛けたいと思います。</p>
<p>・ 複数窓口があるため、わかりやすく提示して下さるとありがたいです。 (3年生向け、北九大1年、女子高生インターン) 学校の夏季休暇日程(確定の日にち)を事前にご提示いただくと日程設定を組みやすく感じます。  北九大1年生のインターンシップについて、事前に参加目的を学生と共有していただくと学生がインターンシップで何を学ぶのかがわかりやすいのかなと思いました。 また、学校でも成果発表のようなものがあるのでしょうか？もしあるのであれば、そのような視点でもアドバイスできるのでご連絡いただくと幸いです。  度々相談させていただきありがとうございました。引き続き、宜しくお願い致します。</p>

- ・学生の目的意識は高かったです。
- ・事前・事後の学生とのコミュニケーションは、十分に行いました。
- ・IT系の知識で、戦力になっていただきました。

特にありません。今後ともご支援の程よろしくお願い致します。

- ・今回参加した学生は、弊社の出荷部門で検査等の作業に従事していただいた。自分の専門分野と弊社の仕事の接点や課題を自ら見つけ出そうとする様子がよく分かった。

- ・今回のインターンシップでは第一部:職場体験(過去同様に)、第二部:カードゲームによる社会課題抽出と事業プラン策定(初めて実施)に分けて実施した所、第一部は企業が与えた情報を学生が理解するのに対して、第二部では学生が自ら社会課題を考えて事業プランを作るという学生が主体的に動く姿勢が見られて企業側も学びが大きかったので、今後のインターンシップも学生が主体的に動ける実習内容を取り入れていきたいと思えます。

- ・実習参加の学生は、総じて高い意欲が感じられ、前向きに取り組んでもらえた。同時に参加した学生同士で役割分担し助け合いながら実習を進めていた点は良かった。最終日の発表会には、フォーラムや大学からも参加していただき大変ありがたい。一方で、受け入れ部門以外との接点を持たせることができていることが当社側の反省点であり、今後の課題。

- ・ ミッション :「働く人」をまもる人を育てる  
教育活動:卒業後は職場の安全衛生の専門職である作業環境測定士、衛生管理者の資格を備えて活躍できる  
狙い:学生たちが専門職のスキルを身につける以前の実際の「職場」を経験し、就業意識を高めることで、学びのモチベーションの向上を期待  
上記内容に合致した、教育を実施しました。  
実際の職場を体験することで、学びのモチベーションを一定以上向上できたと思料します。  
インターンシップに来ていただいた学生の今後のご発展を期待いたします。

- ・【コロナ対策として】実習受け入れ直前に、PCR検査の実施をして欲しい。

- ・いつも、大変お世話になっており、ありがとうございます。今回も素晴らしい学生を受け入れる事ができました。本当に、ありがとうございます。今後は、どうか採用に結び付けたいと思っておりますが、苦勞している所です。

- ・本年度もご協力いただきありがとうございました。  
おかげさまで2名の学生を受け入れさせていただき、研修中は弊社社員とも話す機会を設け、弊社社員にも良い刺激になったと思えます。引き続きよろしくお願い致します。

- ・毎年お世話になっております。  
余剰のパソコン、使用ソフト、机等々に限りがあるため、多くの研修生を受け入れることが難しいという悩みはありますが、インターンシップは弊社の8月、9月の定例行事になっておりますので、今後も継続して行きたいと思っております。

- ・北九州市立大学の場合、受け入れが1年生なので専門知識があまりないため、テーマ型研修を行う上で比較的容易なテーマを選択せざるを得ず、やりづらい面がある。  
望ましくは2年、3年生の受け入れを行い、未解決課題の取り組みができると企業にとってもメリットがある。